

———まずは、あなたの文章そのものを「在るべき形」に正しませんか？

# Writing of Grammar

## ～文法とコピーライティング～

この手紙は私、宇崎恵吾と、コピー1つで年に「億」を稼ぎ出す私の師匠が「文法」からコピーライティングの「原理」と「本質」を紐解き、あなたが無意識レベルで捉えている文章の在り方、書き方そのものを「正していく」ためのライティング講座をご案内するものです。

**あなたの文章の反応を最短で高めるための“答え”が「文法にある」と言ったなら…**

あなたは「文章」を書く時、そこに「文法」を意識しますか？

あなたのその「文章の書き方」は、いつ、どこで、どのように覚えたものですか？

多くの人にとって「母国語」にあたるものは、ほぼ例外なく日常生活の中で自然に習得されるものであり、その原理、在り方を1から教わり、学んで覚えるわけではありません。

つまり、母国語の文章における「文法」と呼ばれるものは、ほぼ無意識に近いレベルで内面化されていったものであり、多くの方は、ほぼ無意識に近いレベルで、その文法に沿った文章を書いているのです。

しかし、セールスなどを目的とした広告（コピー）を担う文章は、多くの方が無意識レベルで捉えいった「文法」とは少なからず異なる側面があります。

故に、あなたの文章は、その「文法」を前提とする文章そのものの時点で、コピーライティングのスキルそのものを無駄にしている可能性も否定できません。

ただ、見方を変えれば、その無意識レベルで捉えている「文法」を意識的に正していくだけで、あなたの文章の反応は格段に向上する可能性があります。

そんな「あなた」が無意識レベルで捉えている「文法」の在り方を正し、その視点からコピーライティングの「原理」そして「本質」を紐解いていくライティング講座。

それが、この手紙でご案内させて頂く『Writing of Grammar』であるという事です。

よって、本講座の目的はあなたの文章の書き方のベースとなっているものを正し『あなたの文章の力を、その根底にある部分から底上げする事』にあります。

それだけにこの講座があなたの文章における反応を一生涯に渡り、大きく左右していく可能性さえも、決して否定できるものではありません。

それこそが、あなたの文章の反応を最短で高められる「答え」であり、あなたの文章が反応を取れていなかった「最大の要因」なのかもしれないからです。

何より、あなたが今後も学び、活用していく「コピーライティング」のスキルを有効に活用していくためにも、まずはこの講座を介して、あなたのベースとなる文章そのものを「在るべき形」に正しておく事を選択してください。

それがいかに「必要な事」であり、また「重要な事」であるかを、まずはこの手紙を介してお伝えしていきたいと思えます。

K.Uzaki (宇崎恵吾)

## “延べ2000人以上の文章を添削してきた私達が「確信」している事”

ブログやメールマガジンによるウェブマーケティングを仕掛けているアフィリエイターなどの多くが「在るべき文章」を「在るべき形」で書き上げる事ができていないという現実。

私、宇崎と私の師匠は、この現実を延べ2000人以上の方の文章を実際に「添削」してきた経験の中で目の当たりにしてきています。

その「比率」を言えば『**悠に8割近い方が「在るべき文章」を「在るべき形」で書き上げる事ができていない**』というのが実状なんです。

これは「コピーライティング」と呼ばれるテクニック以前の「ベースとなる文章そのもの」で、既に読み手の「反応」を著しく落としてしまっている事を意味します。

一生懸命、頭に詰め込み、学んでいる「コピーライティング」のスキル、テクニックを有効に活かせず、空回りさせているような文章が非常に多いという事です。

そして、そんな文章を書いている状況において、更に新たな「コピーライティング」のスキル、テクニックを頭の中に詰め込んでいったとしても、やはりそれらを「有効」に活かしていく事は出来ません。

その基盤（ベース）となるものが、しっかりと固まっていない状態では、どんなに有効なテクニックをそこで駆使していても、やはり、それ以前の問題で反応を落としてしまう事になるからです。

つまり、読み手を反応させ、行動させるための「コピーライティング」と呼ばれる文章のスキルは、それを活用していく文章そのものの「基盤（ベース）」がしっかりしていなければ、そもそも有効なものにはならないという事なんです。

## 日々、頭の中へ詰め込み、学んでいる「コピーライティング」を あなたは本当に自分の文章で「活かす事」が出来ていますか？

この問いに自信を持って「YES！」と言える人は少ないのではないかと思います。

また、仮に「そのつもりです！」という人であっても、その根拠、裏付けを示せるかと言えば、やはり難しいのではないのでしょうか。

もし、本当に日々、学んでいるコピーライティングのスキルを有効に活かす事が出来ているなら、それはそのまま「結果」に現れているはずだからです。

しかし「アフィリエイト」の業界における現実を捉えても、8割近いアフィリエイトが思うような成果を上げる事が出来ていないと言われている以上、やはり大多数の人は自らの「文章」で結果を出す事が出来ていません。

もちろん、その「稼げていないアフィリエイト」にあたる人達の全員が「コピーライティング」などの文章のスキルを懸命に学んでいるとは言いませんが、

「コピーライティングを勉強して自分なりに一生懸命、文章を書いている」

というような人であっても、思うような結果を全く出せていないという現実には、私自身も数多く目にしてきています。

そして、そのような状況に至っている人の要因は「ほぼ例外は無い」と言えるレベルで、コピーライティングのスキル以前の「在るべき文章」を「在るべき形」で書き上げる事ができていないことにあるんです。

“まずは「コピーライティング」を有効に活かせるだけの「在るべき文章」を「在るべき形」で書き上げていく事”

ブログ、メルマガなどのメディアを利用した「文章」を前提とするビジネスの展開やマーケティングにおいては、これが実状として「必要不可欠である」ということです。

## コピーライティングを活かすための「基盤（ベース）」となる

それに適した「在るべき文章」を書き上げていくために。

ただ、これは「在るべき文章の書き方」にあたるものを「1から学ぶ必要がある」という事ではありません。

少なくとも「文章を書く」という事自体は、コピーライティングを学んでいるような人であれば、それをあえて「学ぶ」という事をせずとも既に出来ているはずだからです。

よって、ここで言う「在るべき文章の書き方」は、あなたが既に心得ているであろう「文章の書き方」をベースに体得していく事が出来るものになります。

1からそれを「学ぶ」「覚える」というよりも『既に心得ているものを「正していく」という感覚で、十分に体得できる』ということです。

とは言え、考えようによっては既に染みついてしまっているものを「正す」という行為は、その物事を1から学ぶ事よりも大変なように思えるかもしれません。

ですが、ここで言う「文章の書き方」を在るべきものに正していく事は、決してそこまで大がかりなものではないのです。

強いて、その「根本」を覆していくようなものではなく、イメージとしては、ほんの少しの「視点」や、幾つか然るべき「ポイント」を改めていくだけでも「在るべき文章」は、思いのほか、容易に身に付けていく事ができます。

**事実、それだけでも、あなたの文章、その文章から得られる反応は「劇的」に変わるという事です。**

それだけに、下手に「コピーライティング」のテクニックを新たに学び、身につけていく事に時間を割くよりも『**まずは文章そのもののベースを「正す事」が、あなたの文章の反応を高める「最短」の最善策である**』と言えます。

ほんの少しの視点を改め、その然るべきポイントを意識して文章を書いていくだけで格段に文章を向上させる事ができる以上、新たなものを学ぶよりも、既に心得ているものを正していく方が遥かに効率的だからです。

## 「学ぶ事」よりも、まずは「正す事」から。

私と私の師匠は現在、幾つかの「ライティング」を題材とする教材の販売、セミナーの開催、コンサルティングなどを行っています。

それらを介して、私達がとくに感じている事は、まさにライティングを学ぼうとする多くの人が、そのスキルを有効に活用できるだけの「在るべき文章」を「在るべき形」で書き上げる事が出来ていないという事です。

多くの人が、その「基盤」となる文章そのものの段階で、文章の反応を著しく下げてしまっているという現実。

これを、私達は延べ2000人を超えるクライアントの文章を目にしていく中で痛感してきたのです。

ただ、これは無理もない事であり、多くの人が日常生活の中で自然と心得ていった「文章の書き方」と、コピー（広告）として「反応」を取っていくための在るべき文章の書き方とでは、それぞれにおいて異なる部分も決して少ないわけではありません。

そのような実状を踏まえて、私達は、多くの人の中に無意識レベルで「内面化」されてしまっている「文章の書き方」にあたるものを、セールスなどを目的としたコピー（広告）を書き上げるための在るべきものへ正していく必要性を強く感じたのでした。

つまり、この『Writing of Grammar』というライティング講座は「文法とコピーライティング」という副題を掲げている通り『在るべき文章の書き方を「文法」という文章の基本から「正していくための講座」に他ならない』という事です。

## 「文法」からコピーライティングの「原理」を捉え

### 文章そのものの「在り方」を正していくライティング講座

故にこの講座は、あなたの文章をベース（基盤）となる部分から大きく「底上げ」できるものであり、表題の通り、コピーライティングの「原理」や「本質」を、文法から紐解いていく講義でもあります。

そういう意味では、極めて本質的なところからコピーライティングの原点を「学ぶ」ことができる講座という見方も出来るかもしれません。

ただ、既にお伝えしてきている点として、この講座は、あなたが捉える「文章の書き方」を在るべき形に「正す」ものであり、強いて特別のスキルやテクニックを1から学んで頂くものではありません。

あくまでも『文法を前提とする文章の在り方を「正す」という事が、結果として「コピーライティングの原理」そのものを、あなたの中に深く落とし込める事に結び付いていく』というものです。

そして、そんなライティング講座を、この『Writing of Grammar』では、コピーライティングで年に「億」を稼ぎ続けている私の師匠が、多くの「例文」と、自らが手掛けた「資料」を提供し、それらを踏まえた講義を「あなたの目の前」で解説していただきます。

つまり、この『Writing of Grammar』は「文法とコピーライティング」をテーマとして、あなたの文章そのものを「正していく事」を目的とするライティングセミナーのご案内であり、その主な講義内容は以下の通りです。

## Section.1 / 「解釈」の講義

文法が「道徳」や「論理」などと共に体系化されてきたものである本質的な「起源」から捉える、その然るべき「解釈」について。

文法は「言語化のルールである」という表面的な解釈も決して間違っていないです。

ですが、その本質的な起源は「道徳」や「論理」といったものの歴史的発展に近いものであり、その「個人への体系化」もそれらと同様に社会的な規範に基づく外部的な影響（両親、本、メディア、教育など）によって成されていくものです。

現にあなたも文法を1から学んだ、誰かに教わったという記憶などは無いはずであり、まさに社会的な「規範」に影響を受けながら、幼少期からの成長課程の中でそれらを「内面化」したはずで

そして、それはあなたが書き上げた文章によって「ターゲット」にしていく事となる、その「見込み客」となる人達も、ほぼ例外ではありません。

まずはそんな「背景」を前提に捉えるからこそ見えてくる「文法」の然るべき「解釈」を改める（正す）ところが、このセミナーのスタートラインになります。

少なくとも、その解釈を改め、正す事が出来るだけで、あなたは「自分が書いた文章」及び「これから書き上げていくコピー」の全てを、外側からの「俯瞰的な視点」で捉えられるようになるはずで

逆に言えば、この「解釈」が在るべきものになっていないだけで、あなたは自分の文章を「俯瞰」で捉える事が出来ず、内側からの狭い視界だけで捉えてしまっているかもしれないのです。

それだけに、このスタートラインに立って頂くための講義を受けて頂くだけでも、あなたはこのセミナーに参加する事による大きな「リターン」を持ち帰る事が出来ると思います。

その「解釈」を正す事で生まれるリターンは、あなたが今後、書き上げていく一生分の文章の根本的な在り方や質を大きく変貌させられるものであると言っても過言ではないからです。

## Section.2 / 「印象」の講義

文章の反応をそのまま大きく左右してしまう事となる、文章そのものの「印象」とその「印象」を左右する「文法」の関係・在り方について。

コピーライティングの主な「目的」はDRM（ダイレクトレスポンスマーケティング）における「ブランディング」や「セールス」などに他なりません。

そして、その目的を果たしていくために、文章にはその1つ1つに「役割」があります。

ただ、その1つ1つの文章においては、役割、内容とは別の視点で読み手側に与える「文章そのものの印象」というものがあり、その「印象」を左右するものが、本講座で学んでいく事となる「文法」にあたるのです。

そんな「文章の印象」とはどのようなものなのか。その「印象」が文章の反応を大きく左右してしまうのは何故なのか。

その本質を理解する事で、**あなたはより「文法の重要性」に気付く事が出来るだけでなく、文法というものの自体の「在り方」を見直せる事になる**と思います。

普段はほぼ無意識レベルで従っていた「文法」というものの重要性、必要性を、今後はその「印象」という視点から捉えていくようにしてください。

この捉え方1つでも、あなたの文章は格段に変わっていく事になるはずです。

## Section.3 / 「意識」の講義

あなたが日常生活の中で潜在意識の中に擦り込んでいった「文法」を在るべき形に正し、今後の文章に「無意識レベル」で反映させていくために。

基本的に母国語（私達で言うところの日本語）の習得は日常生活の中で行われるものであり、あなた自身もその文法を1から「学んだ」という記憶はほぼ無いに等しいと思います。

むしろ、それを「学ぶ」という段階では、既に最低限の「文法」を自分なりに認識していたのではないのでしょうか。

つまり、母国語における文法は「物心」がつくころには既に自分自身の中に「内面化」され、それを無意識レベルで使えるようになっているのが一般的であると言えます。

そして、あなたが現在の日常生活の中で見聞きしていく言葉や文章に大きな「違和感」を感じないようであれば、あなたが無意識レベルで内面化している「文法」の認識は、多くの人が捉えるそれと大きくは逸脱していません。

それだけに、その「在るべき文法」は1からそれを「学ぶ」という必要はなく、それをほんの少し「在るべき形」に正していけば良いという事です。

この「意識の講義」では、その「無意識レベルで内面化されている文法」を「意識的」に正するための具体的なポイントを「潜在意識」の観点から講義していきます。

#### Section.4 / 「認識」の講義

英文では「Sentence Element」と呼ばれるたった1つの文要素を「認識」しやすくするだけで、格段に文章が読み易く、理解しやすくなる、その文要素の在るべき「配置」と「構成」について。

日常会話の中でも、この「Sentence Element」と呼ばれる文要素の使い方が不適切であるがために、話の趣旨そのものが、いまいち伝わってこない人が多くいます。

そして、それは「文章」の場合、致命的なほどのマイナス作用を生んでしまうため、この文要素の配置と構成は文章の分かり易さをそのまま左右すると言っても過言ではありません。

また、一般的に言われる、その使い方の原則と、コピー(広告)として反応を取っていく上での使い方の原則には、大きく異なる点がありますので、ここではとくにその「原則の違い」を、その具体例を交えて言及します。

少なくとも、世の中の大半のブロガー、コピーライターなどは、この「原則の違い」をそもそも認識していないため、この部分1つでも大きく反応を落としてしまっていると云わざるを得ません。

それはあなたも例外ではない可能性が極めて高いと言えますので、まずはこの講義でその「認識」を改めてください。

その一点を改めていくだけでも、あなたのコピー(文章)は非常に読み易く、分かり易くなるはずです。

## Section.5 / 「主語と述語」の講義

文章における「分かり易さ」の大部分を左右すると言っても過言ではない「主語」と「述語」の在るべき「相互関係」と「相互構成」について。

1つの文章を構成する「主成分」と言えるものは、やはり「主語」と「述語」であり、これらは互いに切り離せない相互関係にあると言えます。

それだけに、多くの事を語る文章を構成していく事になるほど、この「主語」と「述語」の相互関係を捉えやすい文章を作る事ができるかどうか「文章の分かり易さ」を左右していくポイントになるのです。

主語がわかりにくい、述語がわかりにくいというだけで文章は分かり難くなるだけでなく「主語に対しての述語がわかりにくい」という文章も致命的に「分かり難い文章」になってしまいます。

ただ、この主語と述語も多くの人は日常で当たり前用いているものであるが故に、文章を書く際も、その「相互構成」をそこまで明確に意識するような事はしていません。

その結果、多くの人は「第3者にとっては非常に分かり難い文章」を書いてしまっているという現実があります。

ですが、これも「主語」と「述語」の在るべき相互関係の認識を改めるだけで「在るべき相互構成で文章を書く事」は、いとも簡単に出来てしまうんです。

また、更に突き詰めると、この「主語」と「述語」の使い方1つで、その文章の「続き」が読みたくなるかどうかの「興味」や「意欲」も変わってきます。

その「続きを読みたくなる文章」の積み重ねこそが、文章の反応そのものを大きく左右していく事になるという事です。

この講義では、そんな「主語」と「述語」の在るべき相互構成についても「より最善な構成はどのようなものか」という視点で、複数の例文を挙げて具体的に講義していきます。

## Section.6 / 「品詞」の講義

ただ「正しい使い方」をしているだけでは「反応」を高められない、正しい使い方の原則を更に踏み込んで認識を改める必要がある、在るべき「品詞」の使い方について。

文章を構成する上で欠かす事が出来ない「品詞」と呼ばれるものは、それを「ただ正しく使う事が出来ていけば良い」というものではありません。

仮にその使い方が全て正しくても読み難い文章、分かり難い文章になってしまう事はおろか、反応を大きく下げってしまう事もあるからです。

故に文章の「反応」を高めていきたいのであれば、品詞の使い方においては「正しい使い方」をもう一歩踏み込んだ「反応を高められる文章の在るべき品詞の使い方」を押さえていく必要があります。

ヘッドコピーなどの重要度が高いコピーを構成する上においても、たった1つの品詞の違いがコピー全体の印象を大きく左右する事もあるからです。

ここでは、そんな「品詞の違いで印象が変わるコピー」の具体的な例文なども交えつつ、在るべき品詞の使い方を多くの例文と共に講義していきます。

あなたがこれまで全く意識した事がなかった視点も含めて、品詞の使い方1つでいかに文章が読み易くなるか、また、その「印象」が変わるかを自ら「体感」して頂けるはずです。

## Section.7 / 「因果関係」の講義

書き手（ライター）が疎かにしてしまいがちな、文章と文章の繋がり、関連性、結びつきを、読み手側が「自然に認識できる文章」を書き上げていくために。

文章を書き進めていく際、多くの人は自分がその文章で伝えたい事、言いたい事を認識しているが故に、1つ1つの文章を「その認識を持っていない読者の目線」で捉えられない傾向にあります。

そのため、1つ1つの文章の「繋がり」や「結びつき」が分かりにくい文章を、読み手がそれを理解できている前提で書き進めてしまうことも珍しくありません。

ただ、基本的に文章には「流れ」というものが存在し、そこに1つでも「浮いた文章」が出てくると、その時点で文章は途端に分かり難いものになってしまいます。

結果、伝えたい事が伝えられない文章になってしまい、反応を下げてしまうのです。

そんな「文章の流れ」を自然に作り出すにも「在るべき文法」を「在るべき形」で用いていく事に答えがあり、多くの文章に見られる「浮いた一文」は、大抵の場合、その在るべき形に反した文章で構成されています。

この講義では、そんな「流れに沿っていない浮いた文章」の具体的な例を挙げて、いかにその文章を「在るべき形」に改善していくか。

そして、いかに文章の「流れ」を自然なものにしていくかを文法の観点から「ビフォー・アフター形式」で講義していきます。

## Section.8 / 「相互関係」の講義

順接、因果、逆接、相反、並列、付加、説明、補足、選択、対比。これらの文章の相互関係を1文で認識させる品詞とその在るべき使い方について。

ここで並べたものを捉えて、その品詞が何を意味しているかが分かる人はある程度、文法の勉強をされている方だと思います。

ですが、これらを「認識」している事と、その品詞を在るべき形で使える事はイコールではありません。

少なくとも、私達が2000人以上の記事を添削してきて、この品詞を「在るべき形」で使えている人は、その4分の1にも満たないです。

つまり、残りの4分の3の人は、その品詞を在るべき形で使えていない事で、文章の反応を大きく下げてしまっているんです。

ここでは、そんな文章の相互関係を1文のみで認識させる事ができる品詞を、在るべき形で有効に活用していくための原則を多くの例文を交えて講義していきます。

この文法講義も、その品詞の使い方をほんの少し正すだけで、1つ1つの文章の分かり易さ、印象を大きく向上させる事ができるため、多くの人にとって非常に実用性の高い講義になるはずです。

## Section.9 / 「規範」の講義

ひたむきに「文章のルール」「正しい文章」ばかりに拘ってしまった人ほど陥りがちな「印象的ではない文章」を書いてしまう要因とその改善策について。

文章のルールに沿って「正しい文章」を書くだけであれば、それを私達以上に徹底できているようなライターはたくさんいると思います。

ですが、文章のルールばかりに捉われてしまった場合、例え「正しい文章」を書く事は出来ても、そのような文章が必ずしも反応を高められるわけではありません。

多くの人を反応させ、行動に駆り立てる事が出来る文章（コピー）が、必ずしも「正しい文章」とイコールというわけではないからです。

少なくとも、広告を前提とするコピー（文章）は、それを何気なく目にしただけでも「反応」に繋がるような「印象的なもの」である必要があります。

そのるため、時には文章のルールをあえて「無視する事（崩す事）」も必要なんです。

ここでは、そんな「文章のルールに沿っただけの正しい文章」と「読み手を反応させる事ができる印象的な文章」の具体例を比較しながら、文章のルールにあえて従わない「規範外の文章」についての講義をしていきます。

## Section.10 / 「規則性」の講義

ただ、そこに「規則性」を持たせるだけで文章そのものが格段に読み易くなり、逆にその規則性が無くなるだけで文章が読み難くなってしまいう文章全体の「構成要素」と、その規則性の「作り方」について。

これは「品詞」などとは別の構成要素にあたるものであり、この要素の在るべき原則は「規則性を持たせる事」の一点に尽きます。

ただ、多くの人が書いているコピー（文章）では、残念ながら、そこに不自然な規則性を持たせているケースも多く、また、根本的に「不規則」になってしまっている事も少なくありません。

結果、文章そのものが読み難く、分かり難いものになってしまっているんです。

では、どのような規則性が適切であり、どのような規則性は不自然なのか。

この講義では、その具体的な事例と共に、そのコピー（文章）を用いるメディア、段階や状況に応じた「在るべき規則性」についても、それぞれ解説します。

また、この「規則性を持たせる」という点については、既に取り上げているコピー（文章）に対して適応していく事もさほど難しくはありません。

ですので、この講義内容も多くの人にとって、即、向上を図れるものになるはずです。

もしも、あなたの文章にこの「規則性」が見られない場合は、すぐにでも「規則性」を持たせるように改善していきましょう。

## Section.11 / 「臨場感」の講義

書き手側の多くが気が付けない傾向にある、文章の「臨場感」を喪失させてしまっている致命的な「マイナス要因」とその要因を「プラス方向」へ転換させるために。

広告を担うコピー（文章）は、それがセールスレターのように長い文章となるほど、文章のメリハリ、リズムと呼ばれる「臨場感」が重要となってきます。

臨場感の無い文章は、読み手側に違和感を与え、ただ単調に「言葉」が並べられているような印象を与えしまうため、それが反応を大きく下げる要因になってしまうのです。

ただ「臨場感の無い単調な文章」は、書き手ほど、そこに気が付けない傾向にあり、また、仮に気が付く事が出来ても、何故、その文章に臨場感を感じられないのかの要因を判断できないケースも少なくありません。

多くの人にとって、この「文章の臨場感」にあたるものは、どこか「何となく感じるもの」という程度のぼんやりした認識に留まってしまっている傾向にあるからです。

ですが、その「臨場感」には、確固たる要因と言えるものがあり、それを感じられない文章にはその要因があり、また、その要因が分かれば、それを改善点も鮮明に見えてきます。

この講義は、そんな文章の「臨場感」を喪失させるマイナス要因と、その「改善ポイント」を、まさに「文法」の観点から例文と共に紐解いていくものであるという事です。

少なくとも、この講義を受ける事で、今後、あなたは自分自身が書いた文章の「臨場感の有無」を、確固たる要因と共に捉えていく事が可能になりますので、文章の「自己添削」のレベルも格段に向上できる事になるはずです。

## Section.12 / 「共通原則」の講義

ブログ、メルマガ、セールスレターなど、読者の「反応」を望むコピーを構成する1つ1つの文章全てに対して徹底しなければならない「共通原則」について。

読者の「反応」を望むコピー（文章）の作成においては、そのコピーを構成する1つ1つの文章、その全てに徹底して意識しなければならない「共通原則」と言えるものがあります。

1つのブログの記事、1通のメールマガジン、1つのセールスレター、それらを構成する文章においては、全ての文章でこの「原則」を押さえる必要があり、それが出来ていないだけで、その文章は確実に反応を下げていくんです。

そんな文章が1つ、2つと重なっていくごとに、そのコピー（文章）の反応はどんどん下がってしまうという事です。

ですが、世の多くのブログの記事、メルマガ、セールスレターのいずれにおいても、この原則を徹底して押さえる事が出来ていないものは、悠に6～7割程度を占めていると思います。

その全ての文章において、この原則を徹底できているものの方が明らかに「少ない」のです。

また、多くの文章に見られる傾向として、これを「無意識レベルでの意識」は出来ている傾向にはあるものの、やはりこれを徹底して「意識」できている文章は半数以下なのが現実です。

ただし、そうであるからこそ、この「共通原則」は、その「無意識レベルの意識」を意識的なものに改めるだけでも、それを即座に実際の文章へと反映させていく事が出来ます。

結果として、この「共通原則」を全ての文章において徹底していく事が、あなたの文章の「反応」そのものを大きく向上させる事に繋がるはずです。

逆に、この共通原則を意識的に徹底できていない多くのブロガー、ライターの文章は、この1点のみでも大きく文章の反応を落としていると考えてください。

## あなたの文章を「在るべきもの」へ導く“12”のセクション

以上の通り、以下のような全12項の講義が今回のセミナーの主な題目になります。

### Writing of Grammar Section list

---

- ・「解釈」の講義 — 文法の「起源」から捉える、然るべき「解釈」について
- ・「印象」の講義 — 文章の「印象」を左右する「文法」の関係・在り方について
- ・「意識」の講義 — 在るべき「文法」を「無意識レベル」で反映させていくために
- ・「認識」の講義 — 文要素 (Sentence Element) の在るべき「配置」と「構成」について
- ・「主語と述語」の講義 — 主語、述語の在るべき「相互関係」と「相互構成」について
- ・「品詞」の講義 — 原則以上を追求する、在るべき「品詞」使い方について
- ・「因果関係」の講義 — 全ての文章における「因果関係」を認識させるために
- ・「相互関係」の講義 — 文章の在るべき相互関係を1文で認識させるために
- ・「規範」の講義 — 印象的な文章を構成するための「規範」の範疇について
- ・「規則性」の講義 — 文章全体の読み易さを左右する「規則性」の在り方について
- ・「臨場感」の講義 — 文章における「臨場感」の要因、改善点について
- ・「共通原則」の講義 — 全ての文章に対して徹底すべき「共通原則」について

ただ、いずれの講義も基本的には文章における「文法」を軸にした講義内容となっていますので、その根本的な部分は既にあなた自身も「無意識レベル」で心得ているはずの内容も多く含まれているかもしれません。

ですが、そのような「無意識レベル」で認識しているものは、**幼少からの「日常生活」の中で自然に培ったものであり、その多くは口から発する「言語」を前提に内面化したもの**だと思います。

つまり、あなたがいつしか「書く事」が出来るようになっていた「文章」は、日常生活の中で自然と培った「言語」を前提とするものに他ならないのです。

故に、あなたが現在、培っている「文法」や「書き方」の認識は、必ずしもそれが適切とは限らないものであり、その原則や規範に「ズレ」がある可能性を否定できるものではありません。

そして、その「ズレ」が現実として多くの人の文章に顕著に表れているのが実状ですので、このセミナーでは上記のような12項の講義を介して、あなたが「無意識レベル」で培っている文法、文章の書き方そのものを具体的な例文等を交えながら論理的に正していきます。

そのコピー、文章を目にした多くの人を反応させ、行動させていくために改めていくべき文法の解釈、文章の書き方が、この12項の講義に集約されているという事です。

## 稼げる文章の「在り方」と「書き方」を文法から。

ただ、これは決して「正しい文法で正しい文章を書きましょう」という事を追及するものではありません。

確かに正しい文章を書く事も大切ですが、コピーライティングの観点で「結果」を追及する上では、決して、その「正しい文章」に捉われる事が正解なわけではないのです。

例えば世間的に言われる「文章のルール」にあたるものの一部は「一語一句、抜かりなく文章を読んでもらえる事（読まれる事）」を前提として、いかに読み手にストレスを与えずに読ませるかを追及した上で提唱されているのが実状です。

故に、文章のルールのみに沿った正しい文章は

「その一語一句を抜かりなく読まれる」

という前提においては「読み易い文章（読み手にストレスを与えない文章）」になりますが、本来、広告を前提とするコピー（文章）は、読み手がそれを一語一句、抜かりなく目にしていくものではありません。

つまり「ただ読み易いだけの文章」と、何気なく目にしただけでも反応してしまうような広告（コピー）に適した「印象的な文章」は全く持ってイコールではないわけです。

## 正しい文章 < 印象的な文章

よって、読み手の「反応」を望むような「広告」を前提とするコピー（文章）としては、あくまでも「何気なく目にしただけでも反応してしまうような印象的なコピー（文章）」を書いていく必要があります。

そして、その印象的なコピー（文章）が「読み易いコピー（文章）」となっていれば、それがより理想的と言えますので、**そのような「理想のコピー」を追及する上でも文法とコピーライティングは、やはり切り離せないものである**と言えます。

故に、このセミナーで言及していくものは、あくまでも多くの人を反応させ、行動に駆り立てるためのコピーライティングを見据えた文章の在り方、その書き方であると捉えてください。

そして、そんな文章の「在るべき形」を「文法」というものを軸に講義していくものであるという事です。

少なくとも、正しいだけの文章をただ言及するようなセミナーであれば、私達ではなくても出来ると思いますし、そういう話をするなら、私よりもそこを正しく心得ている人は幾らでもいると思います。

ですが、そのような人が「コピーライティング」の観点で多くの人々の感情を揺り動かし、反応を生み、行動に駆り立てるようなコピー（文章）を書けるかと言えば、決してそうではありません。

また、そのような「正しい文章の書き方」はネットを調べるだけでも幾らでも情報が出てきますし、そこを専門的に言及しているような書籍もたくさん出ているはずで

ですので、そんな「正しい文章の書き方」だけを言及していくようなセミナーを、あえて私達が「やろう」とは思いません。

このセミナーは、あくまでも多くの人々の感情を揺り動かし、反応させ、行動に駆り立てていく文章を、文法を軸に紐解き、その在るべき書き方を言及していくものであるという事です。

## 「受講料」と「受講条件」について。

そんな、この講座の受講についてですが、その受講条件としては私達が主催している以下のプログラムへの受講者様を、その「対象」とさせていただきます。

### Copywriting Affiliate Program

【注目】たった1つのスキルで“億”を稼ぎ出すアフィリエイト戦略の全貌とは

**“アフィリエイトで最も重要なスキルは何か”**

その筆頭に「コピーライティング」を挙げる  
このビジネスの「本質」を理解出来ているあなたへ。

「The Million Writing」 著者 コピーライター宇崎恵吾

×

“億”を稼ぎ出すミリオネア・コピーライター

両名共作によるアフィリエイト教材 + 総合コンサルティング

**The Copywriting Affiliate.**

URL / <http://copyrighting-supremeprinciple.net/afili/afil.html>

こちらのプログラムはコピーライティングのスキルを「アフィリエイト」に活かしていく事を前提としたDRM（ダイレクトレスポンスマーケティング）の実践プログラムであり、

年間プラン：98000円／1年間

月額プラン：9800円／1カ月

こちらの料金体系で以下のようなコンテンツとサービスを提供しています。

- **Copyrighting Affiliate Manual** (PDF)

3名の1000万円プレイヤー、10名以上に上る100万円プレイヤーを生み出したコピーライティングを駆使してこそ爆発的な成果が生まれるアフィリエイトノウハウを体系化した教材マニュアル。

- **The Million Writing** (PDF)

この市場で億を稼ぎ出すコピーライティングスキルの原則、セールスライティングの原則を余す事なく公開したライティング教材

- **Consulting support** (通信コンサル)

あなたのアフィリエイト活動そのものをメール及びスカイプなどの通信形式で総合的にバックアップするコンサルティングサービス。

- **Millionwriter Correction** (添削サービス)

あなたのブログ、メールマガジンの記事内容を「億」を稼ぎ出すコピーライターが添削し、何故そのような添削を行う必要があったのか、何故その添削内容が有効であるのかをレクチャーする添削サービス。

- **Technical support** (技術サポート)

いちからのブログ構築及びメールマガジンの創刊等について技術的・工程部分も含めたテクニカルサービス。

今回のライティング講座「**Writing of Grammar**」は、このプログラムの受講者様を対象とさせていただきますので「**こちらのプログラムに参加いただく事のみが受講条件**」となります。

つまり、年間プラン（98000円）、もしくは月額プラン（9800円）で、こちらの「**Copywriting Affiliate Program**」へ参加いただければ、当講座「Writing of Grammar」も併せて受講いただけるという事です。

Copywriting Affiliate Program の詳細はこちら

<http://copyrighting-supremepinciple.net/afili/afil.html>

Copywriting Affiliate Program は、月額プランであれば1カ月での退会も可能となっておりますので、実質的に、当セミナーは Copywriting Affiliate Program の1カ月分の受講料となる9800円のみでも受講いただけます。

また、現在進行形でこのプログラムを受講されている受講生様は、既に今回のセミナーの受講資格を有しているという事になりますので、改めてプログラムの方にお申込みを頂く必要はありません。

現時点において Copywriting Affiliate Program を受講されている状況にあれば、実質的に「無料」で当講座「Writing of Grammar」を受講いただけるという事です。

## “文法からコピーの「在り方」を捉えるライティングセミナー”

×

## “コピーライティングを軸とする「DRM」の実践プログラム”

この通り、今回の企画では、あなたの人生を変えるには「十分」と言えるだけの環境を「体験型のセミナー」と「実践型のプログラム」を併せた形をご用意しました

今回の「Writing of Grammar」のセミナーを受講すると共に、あなたはすぐにでもその受講内容を私達が提唱するコピーライティングのスキルと併せて、DRM、アフィリエイトなどの「実践」に活かしていく事ができます。

そして、その実践型のプログラムでは、プログラムの進行そのものにおける「サポート」や「コンサルティング」強いては、あなたが手掛けた文章を私達が「添削」していくというサービスもお付けしているのです。

つまり、あなたはセミナーで「正した感覚」をすぐに文章に反映させていくと共に『それが「在るべき文章」になっているかどうか、それらのサービスを介して「再確認」していく事ができる』ということです。

文章を基礎から改め、コピーライティングを学び、そして、それを実践的に活かしていくという事において、これ以上の環境があるでしょうか。

まして、その環境を実質的に10000円以下の価格帯で手に入れる事ができるなど、普通に考えれば「ありえない事」だと思います。

ですが、私達は今、そんな「計り知れない価値」を得られるであろう「気付き」と「学び」を得られる場と、それらを活かせる「環境」を、こうしてあなたに「これ以上は無い」と言える条件で提案しているのです。

## Writing of Grammar の開催日程と更なる3つの特別講義

以下がこの度の「Writing of Grammar」におけるセミナーの開催日程になります。

~~9月17日(日) 札幌 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00 (募集終了)~~

~~9月24日(日) 東京 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00 (募集終了)~~

~~9月30日(土) 大阪 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00 (募集終了)~~

~~10月8日(日) 福岡 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00 (募集終了)~~

次回セミナーの開催予定日はプログラム受講者様へ優先的にご案内します。

開始時間に対しての終了予定時間をご覧いただいております通り、セミナーは休憩も挟みますが6時間ほどを予定しています。

その内訳としまして、今回のメインである「文法」からコピーライティングを紐解いていく『Writing of Grammar』の講義とは別に、以下のような特別講義も併せて行わせて頂く予定です。

### 特別講義－ 1 : Million Writing Seminar

今回のセミナーを受講して頂くにあたって参加いただく「Copywriting Affiliate Program」には、現在、単体でも販売させて頂いている「The Million Writing」というコピーライティングの教材が付いてきます。

こちらが実際にプログラムを進行して頂く上での「コピーライティングの教科書」の役割を担うものになるのですが、この「Million Writing Seminar」は、その教材を題材とする形で進めさせて頂く「コピーライティング」に置き置く講義です。

メインの講義となる『Writing of Grammar』の「文法」を軸とした講義が先立つものとなりますので、基本的には、その講義内容を前提とした上で「The Million Writing」を題材とするライティングの講義を追って進めていきます。

この「The Million Writing」は、コピーライティングを学ぶバイブル的な教材にされている方も少なくありません。

そんな「The Million Writing」の内容の1つ1つを、今回の「文法」を軸とする講義を踏まえた上でどう捉えていくべきか。

この講義は、その視点、解釈、ポイントなどを重点的に講義させていただくものになりますので「The Million Writing」を穴が空くほど読み込まれた人でも、更に多くの「気付き」と「学び」を得られる講義になるはずです。

The Million Writing の詳細はこちら

<http://admall.jp/af.php?shn=10000020&aff=10000019>

### 特別講義－ 2 : Copywriting Affiliate Seminar

こちらは「Copywriting Affiliate Program」の本編マニュアルにあたる「DRMを前提としたアフィリエイトの教材」を題材として進めていく講義になります。

メインの『Writing of Grammar』の講義と前項の『Million Writing Seminar』の講義を踏まえた在るべき文章の原則、コピーライティングのエッセンスを「活用」「実践」していくための講義と捉えて頂いても問題ありません。

その主な「活用」「実践」の対象は『DRM（ダイレクトレスポンスマーケティング）』であり、また『アフィリエイト』というビジネスモデルを前提とするものになりますが、応用の幅は広い内容となるはずで

例えばこれからコピーのスキルを活かしてアフィリエイトやネットビジネスを始めていくという人には、確固たる「指標」を具体化できる講義に。

また、既にその基盤が出来上がっている人にとっては、よりその可能性を広げられるだけでなく、どうする事で成果を最大化できるのかの答えがこの講義で鮮明に見えてくると思います。

Copywriting Affiliate Program の詳細はこちら

<http://admall.jp/af.php?shn=10000072&aff=10000019>

### 特別講義－3：History of 宇崎 × 師匠

この特別講義は、あなたの今後の「歩み」に絶大な「確信」を抱いて頂く事を目的とした、私、宇崎と私の師匠の「ネットビジネスの軌跡」を題材とした講義になります。

私、宇崎が師匠と出会う前に行っていた事、その頃の具体的な成果。

また、師匠に出会って以降に手掛けていった仕事とその具体的な成果。

同じく、師匠がネットビジネスを初めて1カ月目、2カ月目、3カ月目・・・とその時系列に沿って実際に行われていた具体的な行動と、そこから出ていた具体的な成果。

コピーライターとして幾つのコピーを手掛け、また、アフィリエイトとしての活動で幾つのメディアを運営し、その1つ1つからどれくらいの数字を出していたのか、などなどを当時の資料から追って解説していきます。

私達の「活動の軌跡」をそれぞれがネットビジネスを始めた当初の数字から振り返り、その具体的な数字を追いかけてながら、その節目となったポイントや要因を包み隠さず講義していくという事です。

それだけに、この講義は「スタートライン」に近い段階にあるような方の「モチベーション」や「意識」を高めて頂くには、この上ない「リアルな話」になると思います。

そして、全ての「コピーライティングを学ぶ人」にとって、このスキルの可能性と効果を「確信」して頂ける講義になるはずですので、是非、期待してください。

以上、メインとなる文法を軸としたライティング講座「Writing of Grammar」とは別に上記のような3つの特別講座を併せて計6時間ほどのセミナーとなる予定です。

かなりの長丁場となりますが、私達のライティング関係のセミナーはこれくらいが「普通」ですので、受講日は頭の中が文章の書き方、コピーライティングの知識、ノウハウでいっぱいになり事を覚悟してください（笑）

ですが、それだけの時間を文章漬け、コピーライティング漬けにする事で、あなたの「書く力」は格段に向上するはずですので、その受講時間に対して得られる価値（リターン）は受講料云々以上に大きなものになるはずです。

尚、開催日程をご覧いただいております通り、今回のセミナーは私達が主催するセミナーとしては非常に珍しく「東京以外」でも開催いたします。

それだけ多くの人に受講して欲しいセミナーという事ですので、この機会に是非、参加されてください。

東京以外のセミナーの開催は今後しばらく無いが、二度と無い可能性もありますので（笑）

セミナー受講へのハードルは限りなく下げました。

今回はあなたの覚悟を「決めるため」に来てください。

これが10万円、20万円という受講料をいただくセミナーなら、参加への一歩を踏み出す時点で、あなたに「覚悟」を決めて頂く必要があったかもしれません。

ですが、今回は東京以外の開催日程もあり、また、その受講におけるハードルも限りなく下げさせて頂いたつもりです。

決して、そこまでの硬い決意と覚悟を抱かずとも、この受講条件なら、普通にその一歩を踏み出して頂ける範囲だと思うのです。

ですので、今回のセミナーに関しては、受講前にとくに覚悟を決めていただく必要はありません。

むしろ、あなた自身が覚悟を「決めるため」に参加してください。

結局のところ、多くの方がネットビジネスやアフィリエイトで成果を上げる事が出来ていないのは「覚悟が足りないから」であり、それが「意識の低さ」や「勉強不足」「スキル不足」などのあらゆる不成功要因に繋がっています。

そして、覚悟を決めて意識を高められない要因は、自分が行っている事、行おうとしている事への「確信」を抱けていないことにあるんです。

ただ、今回のセミナーに参加いただければ、あなたは間違いなく、

- ・自分に足りなかったものが何だったのか
- ・何故、自分の文章で「反応」を取る事が出来なかったのか
- ・どこを、何を正せば「反応」と「結果」に繋がる文章になるのか。

これらに気が付き、そして、何を正すべきなのかの「答え」も明確に見えてくる事になると思います。

更に、追って講義していく「特別講義」によって、いかに「文章（コピー）」が、このビジネスにおいて重要であるか。

また、いかにあなたが学ぼうとしているもの、学んでいるものが「絶対的なスキル」であるか。

これらを一点の曇りもないレベルで「確信」して頂けると幸いです。

そして、その確信こそが、あなた自身の「覚悟」に繋がり、その覚悟が「意識」を高め、あなたの今後の行動そのものを大きく変えていく事になるはずです。

## あなたが学ぼうとしているもの、学んでいるものへの確信

### それが何よりも大きな「一歩」になるはず

その大きな一歩を踏み出す「きっかけ」及び、その「転機」として、このセミナーはこれ以上ないほどの条件と環境を取り揃えているものに他なりません。

そういった点で、決して大袈裟な話ではなく、このセミナーはあなたの人生を変えるきっかけになるはずです。

そして、あなた自身の「覚悟」を決めて頂くためにも是非、セミナーの方に足を運んでください。

以下の講義内容、コンテンツ、サービスの全てを提供した上で、あなたのスキルの習得とビジネスの躍進、そして「成功への歩み」を、私達が全力でバックアップさせていただきます。

Writing of Grammar お申込み期限：2017年9月3日終日まで

(今回の募集は終了しました)

#### 【 セミナー開催日程 】

~~9月17日(日) 札幌 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

~~9月24日(日) 東京 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

~~9月30日(土) 大阪 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

~~10月8日(日) 福岡 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

次回セミナーの開催予定日はプログラム受講者様へ優先的にご案内します。

## Writing of Grammar Section list

- ・「解釈」の講義 — 文法の「起源」から捉える、然るべき「解釈」について
  - ・「印象」の講義 — 文章の「印象」を左右する「文法」の関係・在り方について
  - ・「意識」の講義 — 在るべき「文法」を「無意識レベル」で反映させていくために
  - ・「認識」の講義 — 文要素 (Sentence Element) の在るべき「配置」と「構成」について
  - ・「主語と述語」の講義 — 主語、述語の在るべき「相互関係」と「相互構成」について
  - ・「品詞」の講義 — 原則以上を追求する、在るべき「品詞」使い方について
  - ・「因果関係」の講義 — 全ての文章における「因果関係」を認識させるために
  - ・「相互関係」の講義 — 文章の在るべき相互関係を1文で認識させるために
  - ・「規範」の講義 — 印象的な文章を構成するための「規範」の範疇について
  - ・「規則性」の講義 — 文章全体の読み易さを左右する「規則性」の在り方について
  - ・「臨場感」の講義 — 文章における「臨場感」の要因、改善点について
  - ・「共通原則」の講義 — 全ての文章に対して徹底すべき「共通原則」について
- +
- ・特別講義：1 — Million Writing Seminar
  - ・特別講義：2 — Copywriting Affiliate Seminar
  - ・特別講義：3 — History of 宇崎 × 師匠

### Writing of Grammar 提供資料

Writing of Grammar レジエメ (PDF) + Writing of Grammar 文例集 (PDF)

## Copywriting Affiliate Program

- ・ **Copywriting Affiliate Manual** — アフィリエイトを主体とする DRM 教材 (PDF)
- ・ **The Million Writing** — K.Uzaki によるコピーライティング教材 (PDF)
- ・ **Consulting support** — メール、スカイプによるコンサルティングサポート
- ・ **Millionwriter Correction** — ブログ、メルマガ等の記事監修及び添削サービス
- ・ **Technical support** — 専属の技術者を従えての徹底した技術サポート

Copywriting Affiliate Program の詳細はこちら

<http://admall.jp/af.php?shn=10000072&aff=10000019>

当講座は「Copywriting Affiliate Program」への参加にて受講いただけます。

「Copywriting Affiliate Program」年間プラン（98,000 円）による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000555>

「Copywriting Affiliate Program」月額プラン（9,800 円）による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000556>

### Copywriting Affiliate Program 年間プラン受講特典

本講座『Writing of Grammar』を Copywriting Affiliate Program 年間プランで受講いただける場合、

- ・ **Consulting support** — メール、スカイプによるコンサルティングサポート
- ・ **Millionwriter Correction** — ブログ、メルマガ等の記事監修及び添削サービス
- ・ **Technical support** — 専属の技術者を従えての徹底した技術サポート

これらの 365 日間の利用権利とは併せて以下の受講特典をお付けします。

年間プラン受講特典 1：食事会 + History of 宇崎 × 師匠（裏）

年間プラン受講者様はセミナー終了後、食事会にご参加ください。

（セミナー終了後、19:00～21:00 を予定）

過去、私達主催の食事会に参加された方はお分かり頂けると思いますが、ここで私、宇崎が遂に本領を發揮します（笑）

とくに今回の食事会では「セミナー」という形では話せなかった「History of 宇崎×師匠」に付随する、今だから話せる業界の裏話などもお酒の力も借りつつ暴露したいなど…。

中にはオフレコをお願いするような話も出て来るかもしれませんが、セミナーで疲れた頭をリラックスさせ、普通に楽しんで頂ければ幸いです。

## 年間プラン受講特典2：宇崎恵吾メールマガジンによる媒体紹介

あなたのブログやメールマガジンなどを一度のみとさせていただきますが、私、宇崎恵吾のメールマガジンでご紹介させていただきます。

部数としましては3万部を超えるメールマガジンとなっておりますので、その反応や反響はそれなりのものになるかと思えます。

もちろん、その際の紹介原稿なども相談に応じさせていただきますので、ブログ媒体、もしくはメルマガ媒体を構築された際は、まずこちらをご利用頂き先立つリスト収集などに役立ててください。

その活用方法によっては、このサービスのみでも年間プランの受講料以上のリターンを得る事も不可能ではないと思えます。

## 年間プラン受講特典3：テキスト版「稼げるブログの作り方」(PDF)

私がブログの方で公開している「稼げるブログの作り方講座」を、補足情報などを加筆した形でテキスト化(PDF)したものになります。

- ・ブログのテーマ、ターゲットを決めるポイント
- ・ブログタイトルの付け方とそのポイント
- ・ブログカスタマイズの視点とポイント
- ・ブログに適した商品の選び方
- ・ブログ記事を書く際に必ず意識すべきポイント
- ・ブログ記事のネタの探し方、ネタ切れを回避する方法

など「稼げるブログ」を作るための要点がくまなく押さえられているマニュアルになっていますので、このコンテンツのみでも、下手な有料情報商材などよりも遥かにクオリティ(質)は高いはずです。

内容としては「当たり前を押さえるべきポイント」が主となっていますが、世の中で結果を出す事ができていないブログの大多数は、このマニュアルで要点としているポイントを押さえる事が出来ていません。

今回のセミナーにおける「文章の書き方」を、ブログというメディアで有効に活用いただくための基本原則と言えるものが、このテキストに詰め込まれているという事です。

今回のセミナーを【年間プラン】で受講いただく付加価値は、あくまでも、

- ・ **Consulting support** — メール、スカイプによるコンサルティングサポート
- ・ **Millionwriter Correction** — ブログ、メルマガ等の記事監修及び添削サービス
- ・ **Technical support** — 専属の技術者を従えての徹底した技術サポート

この3つの環境を1年間使い倒せるところにありますが、そこに加えての受講特典として、上記3つのサービス、コンテンツを提供させていただきます。

このセミナーに年間プランでご参加いただく事は、そこからの1年をめぐりにコピーライティングを学び、そのスキルを駆使した仕組み作りを行っていく事の「覚悟」を決めることにもなるとお思いますので、是非、食事会の交流などでその意識を更に高めてください。

今後、1年間のお付き合いのご挨拶も兼ねて、お会いできる事を楽しみにしています。

「Copywriting Affiliate Program」年間プラン（98,000円）による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000555>

「Copywriting Affiliate Program」月額プラン（9,800円）による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000556>

月額プランの場合、お申し込み時の初回決済以後、各月月末に翌月分の決済処理が行われます。退会はいつでも行えますのでセミナーの受講+各サービスを1カ月間のみお試し頂く形でも結構です。（退会後も提供させて頂いた各教材コンテンツは全てそのままご利用頂けます。）

※当セミナー「Writing of Grammar」は、現在進行形で Copywriting Affiliate Program を受講されている受講者様のみがご参加いただけます。（過去に受講歴があり、既に退会されている受講者様は上記お申込みリンクより再入会いただく事で受講いただけます。）

## ——追伸

あなたが日常的に使う言語と、その文章の書き方は、いつ、どこで、どのように「覚えた」ものでしょうか？

おそらくそれは、幼少期からの日常生活の中で、両親との会話を始めとする外部からの情報であなた自身が自然と身に付けていったものに他ならないと思います。

つまり、あなた自身が使っている言語、文章の書き方は、それを論理と共に教えられたものでもなければ、学んできたものでもないのが実状です。

そして、そのような形で内面化していったものを、ほぼ無意識レベルで使うことが出来るため、多くの人は文章を書く行為そのものには、さほど苦勞を感じません。

文章そのものに関しては、ほぼ無意識レベルで「当たり前」のように書けてしまわけです。

ですが、多くの人の文章がセールスなどの目的を前提とするコピー（広告）では、なかなか反応を取る事ができない大きな要因は、まさにその「無意識レベルで文章を書けてしまう事」にあります。

誰に教わったわけでもなく、多くの人に内面化されている「文章の書き方」は、コピー（広告）として反応を取っていくための在るべきそれとは、やはり異なる点が少なからず存在するからです。

ただ、既にお伝えしてきた通り、その「相違点」はほんの少し「文法」をはじめとする文章の書き方の認識を改め、それを正す意識を持つだけで簡単に改善できるものがほとんどです。

つまり、あなたの文章による反応は、その認識を在るべき形に正し、あなた自身がそれを意識していくようにするだけで、格段に変わってくる可能性があるのです。

この講座は、あなたの文章の「影響力」を高める最短かつ最善の「要因」を的確に示し、正していく講座であるという事です

少なくとも、私達が「添削」を手掛けてきた2000名以上のブロガーさん、アフィリエイトさんの文章は、その約8割が今回のセミナーで取り上げるいずれかのポイントで文章の反応を大きく落としていました。

故に、その「8割」という比率を前提とする可能性として、あなたの文章においても全く同じ事が言えると思います。

あなたが今後において、コピーライティングを学び、そのスキルを有効に活かしていくためにも、そのベースとなっていく文章は、その在り方からしっかりと正しておくべきなのです。

あなたが「文章」でビジネスを展開していくほど、そして、コピーライティングを学ぶために多くの時間を費やしていくほど、そのベースとなる文章によって生じる「差」は大きなものになっていきます。

つまり、このセミナーを受講した事が、あなたの今後のビジネスの結果や、あなたが今後、学んでいくコピーのスキルの有効性さえも、そのまま大きく左右していくという事です。

- ・あなたの文章を在るべき形に正しておく事で得られる一生涯における対価。
- ・それを改めない事で落とし続ける事になってしまう文章の反応。

この手紙をここまで読み進めているあなたは、少なからず、文章の力、コピーの力を認識しているはずですので、この2つがどれだけ大きな「差」を生む事になるかは、もはや説明さえ不要だと思います。

仮にあなたが、今回のセミナーで講義する「在るべき文章」をしっかり書く事が出来ているとしても、それを「確認」しにくるだけの価値は十分にあるのではないのでしょうか。

それだけ「文法」を軸とした今回の「Writing of Grammar」は、文章を扱い、文章を学ぶ全ての人にとって、非常に重要な事を講義させていただくセミナーであるという事です。

その受講におけるハードルも決して高くはないはずですので、ここまでこの手紙を読んでしまったあなたは、まずは何を差し置いてでも、今すぐにセミナーの受講枠を確保してください。

セミナーと共に提供するコンテンツ、サービスを含めて、あなたにはそれ以上の「圧倒的な対価」を提供させて頂く事を、ここに固くお約束させていただきます。

宇崎恵吾

Writing of Grammar お申込み期限：2017年9月3日終日まで

(今回の募集は終了しました)

【 セミナー開催日程 】

~~9月17日(日) 札幌 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

~~9月24日(日) 東京 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

~~9月30日(土) 大阪 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

~~10月8日(日) 福岡 開始時間 / 12:00 終了予定時間 / 18:00~~

次回セミナーの開催予定日はプログラム受講者様へ優先的にご案内します。

Writing of Grammar Section list

- ・「解釈」の講義 — 文法の「起源」から捉える、然るべき「解釈」について
- ・「印象」の講義 — 文章の「印象」を左右する「文法」の関係・在り方について
- ・「意識」の講義 — 在るべき「文法」を「無意識レベル」で反映させていくために
- ・「認識」の講義 — 文要素 (Sentence Element) の在るべき「配置」と「構成」について
- ・「主語と述語」の講義 — 主語、述語の在るべき「相互関係」と「相互構成」について
- ・「品詞」の講義 — 原則以上を追求する、在るべき「品詞」使い方について
- ・「因果関係」の講義 — 全ての文章における「因果関係」を認識させるために
- ・「相互関係」の講義 — 文章の在るべき相互関係を1文で認識させるために
- ・「規範」の講義 — 印象的な文章を構成するための「規範」の範疇について
- ・「規則性」の講義 — 文章全体の読み易さを左右する「規則性」の在り方について
- ・「臨場感」の講義 — 文章における「臨場感」の要因、改善点について
- ・「共通原則」の講義 — 全ての文章に対して徹底すべき「共通原則」について

+

- ・特別講義：1 — Million Writing Seminar
- ・特別講義：2 — Copywriting Affiliate Seminar
- ・特別講義：3 — History of 宇崎 × 師匠

Writing of Grammar 提供資料

Writing of Grammar レジエメ (PDF) + Writing of Grammar 文例集 (PDF)

### Copywriting Affiliate Program

- **Copyrighting Affiliate Manual** – アフィリエイトを主体とする DRM 教材 (PDF)
- **The Million Writing** – K.Uzaki によるコピーライティング教材 (PDF)
- **Consulting support** – メール、スカイプによるコンサルティングサポート
- **Millionwriter Correction** – ブログ、メルマガ等の記事監修及び添削サービス
- **Technical support** – 専属の技術者を従えての徹底した技術サポート

### 年間プラン受講特典 (年間プランのみ)

- **年間プラン受講特典 1** – 食事会 + History of 宇崎 × 師匠 (裏)
- **年間プラン受講特典 2** – 宇崎恵吾メールマガジンによる媒体紹介
- **年間プラン受講特典 3** – テキスト版「稼げるブログの作り方」(PDF)

Copywriting Affiliate Program の詳細はこちら

<http://admall.jp/af.php?shn=10000072&aff=10000019>

当講座は「Copywriting Affiliate Program」への参加にて受講いただけます。

「Copywriting Affiliate Program」年間プラン (98,000 円) による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000555>

「Copywriting Affiliate Program」月額プラン (9,800 円) による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000556>

月額プランの場合、お申し込み時の初回決済以後、各月月末に翌月分の決済処理が行われます。退会はいつでも行えますのでセミナーの受講+各サービスを1カ月間のみお試し頂く形でも結構です。(退会後も提供させて頂いた各教材コンテンツは全てそのままご利用頂けます。)

### 【セミナーお申込みの流れ】

当ページより「Copywriting Affiliate Program」の月額プラン、または年間プランにお申込みください。

Copywriting Affiliate Program 年間プラン（98,000 円）による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000555>

Copywriting Affiliate Program 月額プラン（9,800 円）による受講はこちらから

<https://admall.jp/buy.html?shn=10000556>

お申込み後、セミナーへの参加申請フォームをご案内いたしますので、そちらより参加を希望されるセミナー会場等の必要事項を申請いただければと思います。

追って、セミナー会場等のご案内を折り返し、メールにてご連絡させていただきます。

あなたのご参加を心よりお待ちしております。

当セミナー「Writing of Grammar」は、現在進行形で Copywriting Affiliate Program を受講されている受講者様のみがご参加いただけます。（過去に受講歴があり、既に退会されている受講者様は上記お申込みリンクより再入会いただく事で受講いただけます。）

セミナーについてのお問い合わせはこちら

→ [info@copyrighting-supremepinciple.net](mailto:info@copyrighting-supremepinciple.net)（宇崎）

特定商取引法に基づく表記

<http://copyrighting-supremepinciple.net/afili/a4.html>